令和５年１０月２７日

お 知 ら せ

課名	循環型社会推進課	水　産　課
担当	小野、蜂谷	鳥井、片岡
内線	3092、3095	4060、4063
直通	086-226-7306	086-226-7446

瀬戸内オーシャンズＸ推進協議会の助成事業（第３期）

底曳網漁業者による海底ごみ回収モデル事業が 11 月から開始されます！

日本財団と瀬戸内４県で組織される瀬戸内オーシャンズＸ推進協議会が設置した「瀬戸内海洋ごみ削減行動促進支援基金」の採択事業（第３期）である、標記事業が 11 月から開始されます。これに合わせ、寄島町漁業協同組合のご協力により、次のとおり報道関係者向け見学会を実施することとしましたので、お知らせします。

１　実施日時　　令和５年 11 月６日（月）９時集合（所要時間：１時間 30 分程度）

２　集合場所　　寄島町漁業協同組合事務所前（浅口市寄島町 13003-38）

３　内　　容　　寄島漁港 ⇒ チャーター船に乗船 ⇒ 漁場へ移動
⇒ 底曳網漁の様子を見学 ⇒ 漁船内の分別作業を見学
⇒ 寄島漁港 ⇒ 海底ごみステーションを見学
⇒ 関係者（漁協、瀬戸内オーシャンズＸ事務局）への囲み取材
⇒ 現地解散（10 時 30 分予定）

４　取材要領

（１）取材希望の方は、次の連絡事項について **11 月１日（水）17 時までに**、下記の連絡先まで、メールまたはファックスによりご連絡ください。
（別添の取材申込書又はメール本文に連絡事項を記載の上、送信ください。）

連絡事項：社名、人数、代表者のお名前、連絡先（携帯電話番号等）、使用機材（スチールカメラ台数、テレビカメラ台数）、車両台数
※取材船の関係上、１社あたり２名まででお願いします。

連 絡 先：岡山県 環境文化部 循環型社会推進課　（担当：堂本・小野・蜂谷）
電話 086-226-7306　ＦＡＸ 086-224-2271
メール junkan@pref.okayama.lg.jp

（２）取材に当たっては、自社腕章を着用し、集合場所で受付をお願いします。
（３）撮影可能エリア等については、現地職員の指示に従ってください。
（４）ライフジャケットはこちらで準備します。
（５）当日の天候により、急遽、中止・延期する場合は、代表者の方に電話連絡させていただきます。

（参考）

〇集合場所　寄島町漁業協同組合事務所前（浅口市寄島町 13003-38）

〇底曳網漁業者による海底ごみ回収モデル事業

１　概要

海底ごみの回収は漁業者の協力が不可欠であることから、漁業操業時に混獲されたごみの分別や持ち帰りの習慣化を目的に、協力金を活用した、底曳網漁業者による海底ごみ回収の効果検証を行う。

２　実施主体

岡山県漁業協同組合連合会（瀬戸内オーシャンズXの助成金を活用し実施）

３　実施時期

令和５年 11 月～令和６年２月

４　対象：県内８漁協

（日生町漁協（備前市）、牛窓町漁協（瀬戸内市）、朝日漁協（岡山市）、胸上漁協（玉野市）、黒崎連島漁協（倉敷市）、**<u>寄島町漁協</u>**（浅口市）、大島美の浜漁協（笠岡市）、笠岡市漁協（笠岡市））

〇瀬戸内海洋ごみ削減行動促進支援基金

日本財団と連携して海洋プラスチックごみ対策に取り組む、瀬戸内４県（岡山県・広島県・香川県・愛媛県）で組織される瀬戸内オーシャンズX推進協議会が設置する基金。瀬戸内海における戦略的な海洋ごみの回収や循環型社会の形成に貢献するための活動を支援することを目的としている。

底曳網漁業者による海底ごみ回収モデル事業に関する
取材申込書

岡山県 環境文化部 循環型社会推進課　蜂谷　行
（メール：junkan＠pref.okayama.lg.jp ）
（ＦＡＸ：０８６－２２４－２２７１ ）

※取材を希望される場合は、この申込書をご提出ください。
【〆切：令和５年 11 月１日（水）17 時まで】

１　貴社名	
２　取材で来訪される人数	人
３　取材者の氏名・連絡先 ※代表者の方のみご記入ください。	（氏名） （携帯電話番号）
４　使用機材	スチールカメラ　台 テレビカメラ　台
５　車両の台数	台